

感染症学講座

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	酒巻一平	令和3年4月～
助教	廣田智哉	令和3年7月～

2. 研究概要

研究概要

抗菌薬、抗ウイルス薬といった抗微生物の抗炎症性サイトカイン抑制作用の検討をしている。ワクチン担体としての尿酸結晶に着目し、効率的なワクチン開発の検討をしている。

キーワード

抗微生物薬、サイトカイン抑制、ワクチン、尿酸結晶

業績年の進捗状況

2022年度はlacufloxacinやciproxacinの抗炎症作用およびその機序に関して検討している。

特色等

抗菌薬、抗ウイルス薬といった抗微生物の抗炎症性サイトカイン抑制作用の検討をしている。抗微生物作用だけでなく、抗炎症作用に着目することによる重症感染症の新たな治療戦略の開発。
痛風を引き起こす物質である尿酸結晶の新たな作用に着目した効率的なワクチンの開発。

本学の理念との関係

本学理念に掲げられている「格致」に基づき、抗微生物薬の抗微生物効果のみならず、抗炎症作用に着目し、感染症治療の新たな未来を拓くことを目標としている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文	0	0	—	—
	ファストオーサー	1	4.38(4.38)	0(0)
英文論文	スロウオーサー	1	4.38(4.38)	0(0)
	その他	10	30.159(30.159)	19.604(19.604)
	合計	11	34.539(34.539)	19.604(19.604)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

22114001 Yuya Kondo, Saori Abe, Hirofumi Toko, Tomoya Hirota, Hiroyuki Takahashi, Masaru Shimizu, Hisashi Noma, HirotoTsuboi, Isao Matsumoto, Toshiro Inaba & Takayuki Sumida: Effect of climatic environment on immunological features of rheumatoid arthritis, Sci Rep., 13(1), 1304, 20230124, DOI: 10.1038/s41598-022-27153-3, #4.997

22114002 Yoshida H, Makino A, Yamaguchi A, Matsyda S, Sakamaki I, Yoshimura H, Iwasaki H.: Droplets adhesion to surgical masks during standard oral surgery, Jpn J Infect Dis, 76(1), 84-86, 20230124, DOI: 10.7883/yoken.JJID.2022.184, #2.541

22114003 Yuya Kondo, SaoriAbe, HirofumiToko, Tomoya Hirota, HiroyukiTakahashi, Masaru Shimizu, Hisashi Noma3, HirotoTsuboi1, Isao Matsumoto, Toshiro Inaba & Takayuki Sumida: Effect of climatic environment on immunological features of rheumatoid arthritis, Scientific Reports, 13(1), 1304, 20230124, DOI: 10.1038/s41598-022-27153-3, #4.6

22114004 Morioka H, Ohge H, Nagao M, Kato H, Kokado R, Yamada K, Yamada T, Shimono N, Nukui Y, Yoshihara S, Sakamaki I, Nosaka K, Kubo Y, Kawamura H, Fujikura Y, Kitaura T, Sunakawa M, Yagi, Research Group of Japan Infection Prevention and Control Conference for National and Public University Hospitals: Appropriateness of surgical antimicrobial prophylaxis in Japanese university hospitals., Journal of Hospital Infection, 129, 189-197, 202211, DOI: 10.1016/j.jhin.2022.06.017, #3.926

22114005 Onishi H, Yamamura O, Sakamaki I, Miyashita H, Iwasaki H.: Can the Brinkman Index Predict the Need for Treatment in Patients With COVID-19?, Asia Pac J Public Health, 34(6-7), 692-694, 202209, DOI: 10.1177/10105395221113773, #2.7

22114006 Hidenori Onishi, Osamu Yamamura, Ippei Sakamaki, Hiromichi Iwasaki: Qualitative antibody responses, changes in inflammatory biomarker levels, and adverse reactions following vaccination with the BNT162b2 COVID-19 mRNA vaccine, International Journal of Analytical Bio-Science, 10(3), 73-80, 20220930

22114007 Kazuhiro Itoh, Yasuhiko Mitsuke, Mami Wakahara, Tatsuya Yoshioka, Nozomi Otsuki, Yusuke Suzuki, Chiyo Kiriba, Atsushi Kuwata, Ippei Sakamaki, Hiromichi Iwasaki and Hiroshi Tsutani: Aseptic Meningitis after Amenamevir Treatment for Herpes Zoster in the First Branch of the Trigeminal Nerve: A Case Report, Internal Medicine, 61(18), 2809-2811, 20220915, DOI: 10.2169/internalmedicine.8581-21 (症例報告), #1.27

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

22114008 酒巻 一平: 耳鼻咽喉科 薬物治療ベッドサイドガイド, 中山書店, 202301, DOI: 978-4-521-74955-6

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

- d. その他研究等実績（報告書を含む）
 - e. 国際会議論文
 - (B) 学会発表等
 - (1) 国際学会
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
 - (2) 国内学会（全国レベル）
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
- 22114009** 酒巻一平：認定看護師と特定行為，第32回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，20211112
- 22114010** 岩崎博道，酒巻一平：新興・再興感染症の感染対策 ダニ媒介感染症（日本紅斑熱、STFS等），第37回日本環境感染学会総会・学術集会，20220616
- c. 一般講演（口演）
- 22114011** 岩崎博道，式井慎一，野坂健一郎，吉岡元貴，酒巻一平，五十嵐行江，西村一美，松山千夏：コロナ禍における熱画像を用いたAI処理高精度非接触体温計測の有用性，第96回日本感染症学会総会・学術集会，20220422
- 22114012** 岩崎博道，酒巻一平：我が国におけるダニ媒介感染症の現状 リケッチア症を中心に，第70回日本化学療法学会総会，20220604
- 22114013** 木村浩史，岩崎博道，根来栄樹，山内高弘，酒巻一平：抗CD20抗体治療歴のある患者におけるSARS-CoV-2持続感染の一例，第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会、第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会、第70回日本化学療法学会西日本支部総会，20221103
- 22114014** 酒巻一平，岩崎博道：Sitafloxacinは、TACEのリン酸化および活性を低下させ、LPS刺激THP-1細胞からのTNF α 放出を抑制する，第70回日本化学療法学会総会，20220604
- 22114015** 菅原紀里，飛田征男，西村一美，松山千夏，酒巻一平，岩崎博道：院内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）クラスター発症時におけるPCR検査実施のためのICT役割，第37回日本環境感染学会総会・学術集会，20220617
- 22114016** 定清直，酒巻一平，岩崎博道：福井大学における感染症医療人材養成事業（UF-IDEEP）と特色あるカリキュラム「感染症」の新設，第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会、第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会、第70回日本化学療法学会西日本支部総会，20221103
- d. 一般講演（ポスター）
- 22114017** 松山千夏，西村一美，飛田征男，菅原紀里，酒巻一平，岩崎博道：2回のCOVID-19クラスターを経験して，第37回日本環境感染学会総会・学術集会，20220617
- e. 一般講演
 - f. その他
- (3) 国内学会（地方レベル）
 - a. 招待・特別講演等
- 22114018** 酒巻一平：性感染症の現状と対策，第13回日本性感染症学会北陸支部学術講演会，20221120
- 22114019** 酒巻一平：医療の質とチーム医療，第50回北陸産科婦人科学会総会・学術講演会，20220612
- b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (4) その他の研究会・集会
 - a. 招待・特別講演等
- 22114020** 酒巻一平：重症COVID-19の診断，福井県内科医会学術講演会，20220402
- b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
- 22114021** 末廣陽子，塚本仁，東高士，岩崎博道，後藤伸之，酒巻一平：当院におけるCOVID-19流行下でのCandida血流感染症の発生状況，第7回日本医真菌学会 東海・北陸支部 深在性真菌症部会，20230128
- d. 一般講演（ポスター）

業績一覧

e. 一般講演
22114022

廣田智哉：リウマチ治療におけるTNF阻害薬、大正製薬 関節リウマチ研修会、福井市、20220804

22114023

酒巻一平：COVID-19から学んだこと、2022年度福井感染制御ネットワーク（FICNet）研修会、20221029

22114024

酒巻一平：新型コロナウイルス感染症、福井労働局職員研修、20230110

22114025

酒巻一平：性感染症の現況、福井感染症セミナー、20221209

22114026

酒巻一平：COVID-19の現状とAMR対策、感染症社内研修会、20220704

22114027

廣田智哉：MRIによる関節リウマチの画像評価、第10回石川リウマチ治療セミナー、金沢市、20220716

22114028

酒巻一平：新興感染症・抗菌薬適正使用について、令和4年度感染管理リガー育成研修、20220702

22114029

酒巻一平：新型コロナウイルス感染症対策について、令和4年度 新型コロナウイルス感染症対策研修会、20220930

22114030

酒巻一平：感染症と炎症性サイトカイン抑制、第8回 福井呼吸器・内分泌代謝学術講演会、20220709

22114031

酒巻一平：新型コロナウイルス感染症について、日本専門薬局同志会 近畿第二連合会 令和4年度決起大会、20220116

22114032

酒巻一平：新型コロナウイルス感染症の現状について、令和4年度丹南地域感染管理ネットワーク連絡会、20221119

22114033

廣田智哉：リウマチ治療におけるJAK阻害薬、エーザイ株式会社 社内研修会、福井市、20220905

22114034

酒巻一平：COVID-19の治療と福井県の対策、福井県COVID-19 感染症セミナー、20220920

22114035

酒巻一平：関節リウマチの検査・治療・合併症、嶺南新興局二州健康福祉センター 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策研修、20230210

f. その他
22114036

廣田智哉：ナノゾラ適正使用ミーティング、大正製薬 社内研修会、福井市、20221226

22114037

酒巻一平：COVID-19 の治療、林病院（オンデマンド配信）、202112

22114038

酒巻一平：COVID-19の治療、感染対策Webセミナーin福井、20220128

22114039

廣田智哉：膠原病診療における感染症、第12回福井大学膠原病検討会、永平寺町、20220705

22114040

酒巻一平：看護師が特定行為を行うことに期待すること～在宅医療等の推進向け、公益社団法人福井県看護協会 特定行為研修推進事業、20220211

22114041

廣田智哉：リウマチ治療におけるTNF阻害薬、田辺三菱製薬 社内研修会、福井市、20221208

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	---------	-------	------	------	------	---------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	------	-----	------	------	------	---------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 養学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本内科学会	一般会員	廣田智哉
日本リウマチ学会	一般会員	酒巻 一平
日本感染症学会	一般会員	廣田智哉
日本臨床免疫学会	一般会員	廣田智哉
日本リウマチ学会	一般会員	廣田智哉
日本内科学会	一般会員	酒巻 一平
日本感染症学会	一般会員	酒巻 一平
日本血液学会	一般会員	酒巻 一平

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第92回日本感染症学会 西日本地方会学術集 会、第65回日本感染症 学会中日本地方会学術 集会、第70回日本化学 療法学会西日本支部総 会	酒巻 一平
一般講演 (口演)	第7回日本医真菌学会 東海・北陸支部 深在 性真菌症部会	酒巻 一平
その他	市民公開講座「ウィ ズコロナ時代のアレル ギー」	酒巻 一平
一般講演 (口演)	第13回日本リケッチア 症臨床研究会	酒巻 一平

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長 (主査)・委員 の別	氏名	査読編数
----------	-------	-------------------	----	------

(E) その他